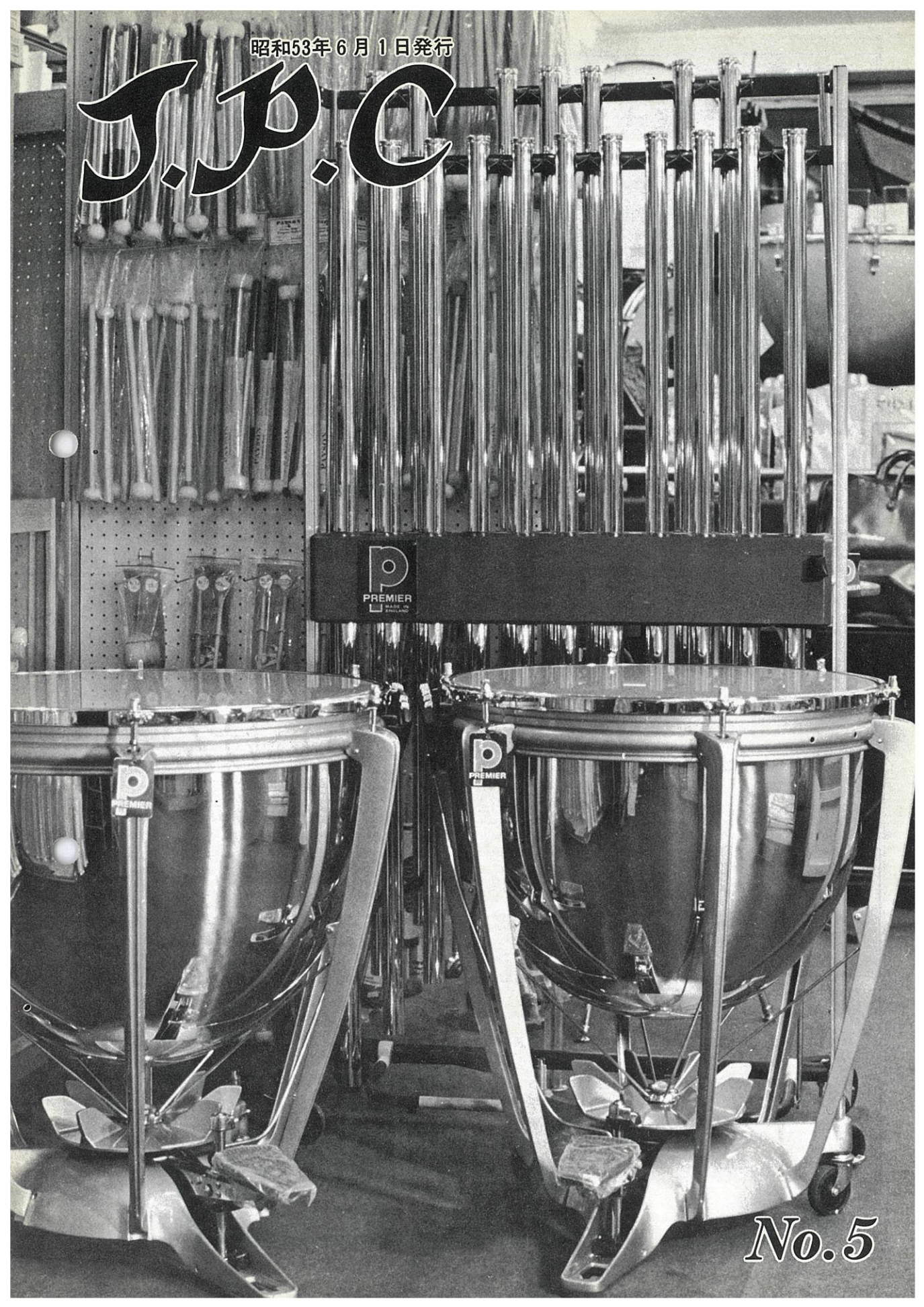


昭和53年6月1日発行

J.P.C




PREMIER
MADE IN ENGLAND


PREMIER


PREMIER

No.5

音楽大学紹介(4)

武蔵野音楽大学の巻



西武池袋線江古田駅より徒歩10分、付近は閑静な住宅街が続きます。近くには日本大学芸術学部、武蔵大学があり、武蔵野音楽大学はこれら学園都市の一角を占めています。歴史を振り返ると、昭和4年、現練馬区内江古田に武蔵野音楽学校として創立し、昭和24年、教育制度の改革によって武蔵野音楽大学に昇格しました。昭和48年、附属校に武蔵野高等学校(音楽科)を開校し、昨年には入間校舎も全て完成し、1・2年次生の授業が本格的に行なわれています。現在は武蔵野音楽学園として大学院、大学専攻科、大学音楽学部、



短期大学部専攻科、短期大学部、大学別科、高等学校、幼稚園を包括しており、音楽における一貫教育、早期教育を目指しています。また、江古田校舎はベートーベンホール・モーツァルトホール等のコンサートホールや、内外の楽器を集めた楽器博物館など他の音楽大学には無い施設をもっていることで有名です。さて、打楽器科には通常の打楽器専攻クラスと、これは世界でも例のない、もちろん国内でも唯一のマリンバ専攻クラスとがあり、両者は全く独立しています。マリンバを打楽器群のうちの1つとは考えず、ピアノのように独立した一つの楽器と考え、学問的に深く探求しようとする武蔵野音楽大学の姿勢には、ユニークなものがあり、その将来性は各方面より多くの注目を集めています。学生数は打楽器専攻クラスが19人、マリンバ専攻クラスが9人、前者は講師に小林美隆、塚田靖の両先生、後者は同じく高橋美智子先生を、また教育科では柳沼輝子先生を迎えています。

江古田校舎 〒176 東京都練馬区羽沢1-13
TEL. 03-992-1121 (代)

入間校舎 〒358 埼玉県入間市中神
TEL. 0429-32-2111 (代)



フォーム・レッスン はいけん

訪問先……ジミー竹内先生

(コマキ音楽学園ドラム教室にて)



今回はクラシック関係に替わってドラムレッスンを訪問しました。広いレッスン室にはドラムセット1組といくつもの練習台が置いてあり、先生と生徒さん達は練習台に向かって基礎練習をしていました。両足で4拍子の拍子を取り、両手では4分音符・8分音符・三連符・16音符など数えきれない手順や速さを変えながら、ジミー先生のかげ声で続けられていました。

ジミー先生に、これからドラムセットを初める人やドラムセットを習っている人の為に色々と言っていました。

『練習は、基礎が何といっても1番です。朝起きてから寝るまでが練習だと思って下さい。ドラムをたたくには手を動かす事が大切で、まず底辺をしっかり身につける事です。感覚的な

ものは、それが身に着いた上での事であり、各人それぞれ個性に合った現在の幅広い音楽に向かって行って下さい。芸の道は大変です。死ぬまで練習であり、これでよいという事はありません。

実際の練習は練習台で充分です。色々な基礎練習から生まれたものを、ドラムでやっても遅くありません。また、テキストだけで豆をつくる様な練習は意味がありません。実際に、いい先生に付いてフォームをしっかり身につける様にして下さい。』

ジミー先生は、1945年頃のスウィング時代からのドラマーで現在は世良 譲・中村八大・北村英次らと一語に仕事をされております。現在、TVで活躍しているドラマーは、ほとんど先生の弟子で、ジョージ大塚、ジャッキー吉川もその1人です。



東京マリンバンド第一回コンサート 日：4月28日 於：abcホール

東京マリンバンドは、「マリンバは旋律楽器であると同時に、打楽器の要素もあわせ持っている楽器であるため、この両面を生かし、リズムカルで、より立体的に幅広い音楽を表現したい。」という気持や、「現代音楽においても、生きたリズムを持って取り組むことにより、新しい可能性が見出されるのではないか。」という考えで昨年の冬、有賀誠門先生を中心に発足した、若いグループです。

今後はバスマリンバの導入とともに、その他の打楽器も取り入れ、又違う種類の楽器とのアンサンブル等ジャンルを限らず、定期的に色々な試みをしていこうという方針もすでに出来上っており、これからの活躍が楽しみなグループの一つです。

当夜のプログラムを紹介しておきます。

1. 弦楽セレナーデ……………チャイコフスキー
「ソナチネの形式による小曲」「エレジー」「ロシア風の主題による終曲」
2. マリンバソング……………鶴田睦夫
3. 浄められた夜……………シェーンベルグ

今迄に小規模なマリンバアンサンブルは有りましたが、マリンバ6台(一部5台)という編成は、今回が初めてで、マリンバのもつ叙情性の豊かさや、厚みのある響きが、十分に生かされた楽しい演奏会でした。



第2回マリンバ新人演奏会

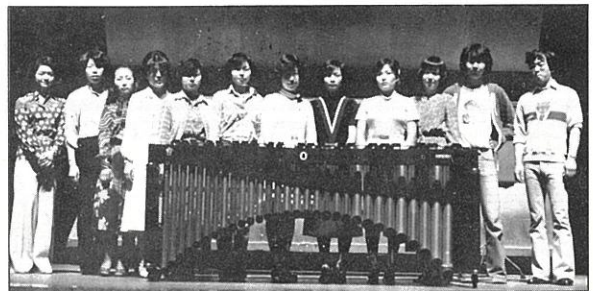
日：5月2日 於：東京文化会館小ホール

「マリンバ新人演奏会」は、優秀な打楽器専門家を輩出している全国22の音楽大衆より、その先生方に推薦された新卒業生による演奏会です。出演者を特定の地域、大学に限定せず、全国的な規模で行なわれるのがこの演奏会の大きな特色です。

「マリンバを志す同時代の人達が出合い新人演奏会を契機に親しく連絡を保ち、彼等の若いエネルギーで将来ともマリンバ界を発展させてもらいたい。」という主催者高橋美智子先生(芸大、武蔵野音大、上野学園講師)の願いは、大学を卒業し世の中に向かって出発しようとしているこの時期にあって新たな決意となり、この演奏会をステップにこれからも幾多の経験と修練を重ね、ますます成長されることでしょう。彼等の今後のご活躍を願ってやみません。

参考までに、当夜のプログラムをお知らせします。

- 高浜秀美(武蔵野音楽大学卒業)
モーツァルト「バイオリン協奏曲第5番第1楽章」
大野智雄(国立音楽大学卒業)
モーツァルト「フルート四重奏曲ニ長調K.285」
久保田明美(国立音楽大学卒業)
三善晃「組曲 会話」
小笠原栄子(武蔵野音楽大学卒業)
黛敏郎「シロホン協奏曲」
山口多嘉子(東京芸術大学卒業)
湯山昭「マリンバとサクソフォンの為のディベルティメント」



- 黒田曜子(神戸女学院大学音楽学部卒、同研究科終了)
ワトソン「マリンバのためのリサイタル組曲」
羽田光江(国立音楽大学卒業)
タナー「マリンバ・ソナタ」
山本時子(国立音楽大学卒業)
三善晃「トルスIII」
中谷孝哉(東京芸術大学卒業)
クルカ「マリンバ協奏曲 Or. 34 2・3楽章」
大西由利子(大阪音楽大学器楽科卒業)
ホヴァネス「日本の版画による幻想」
土方弘美(国立音楽大学卒業)
ショー「マリンバとピラフォンの為の協奏曲1・3楽章」
土師りみ(京都市立芸術大学音楽部卒業)
ラベル「道化師の朝の歌」
野口道子(武蔵野音楽大学大学院卒業)
山内忠「マリンバの為のコチル」



パーカッション・グループ'72 第8回定期演奏会

日：5月4日 東京文化会館小ホール

パーカッション・グループ'72の演奏会も早いもので、すでに8回を数えました。前回までは、主に外国の作曲家の作品を中心にしたプログラムでしたが、今回の演奏会では初めての試みとしての邦人作品だけのプログラムが組まれ、数々のすばらしい演奏を聴かせてくれました。

当夜のプログラム

- なゆた(初演) 杉浦正嘉
- レラシオン 北爪道夫
- 鬼女(草野心平の詩による) 小橋 稔
- 交流 篠原 真
- ダンス・イン・ブラック(委嘱作品) 荻久保和明

打楽器アンサンブルの楽しみの一つは、毎回、日頃お目にかれない楽器や新しく考案された楽器が見つかることです。レラシオンでは鉄片をたたいたり小石を打ち合わせたりしましたし、また背丈ほどもあるバス・マリンバも今回登場しました。まだ一度もお聴きになっていない方は、次回の演奏会には是非お出かけ下さい。

打楽器の奏法

小太鼓の巻その(5)

塚田 靖

さて、今回は、今まで練習して来たことをいろいろ使って、
 少したくさんの曲の練習をしてみましょう。「一ツ打ち」「フラ打ち」
 「2ツ打ち」の三本柱を、練習しましたので、これが使われて
 いる曲の練習にしました。

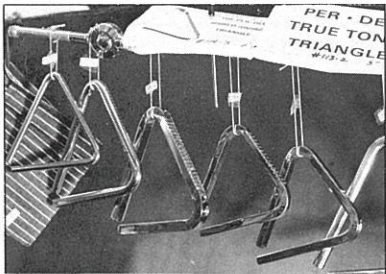
少し普通のドラムマーチのようにはなっていませんので、や
 りにくい所があると思いますが、コツコツ練習して下さい。

次回は、もう少し細かいことの練習にしましょう。

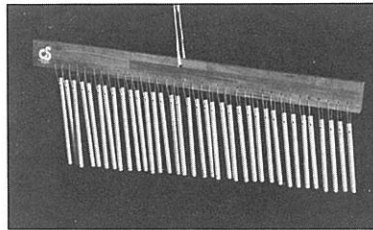
A musical score for a drum set, consisting of two staves. The top staff is in treble clef and the bottom staff is in bass clef. The music features a variety of rhythmic patterns, including eighth and sixteenth notes, and rests. There are some markings like 'RL' and 'L' under the notes.

珍しい打楽器

新入荷

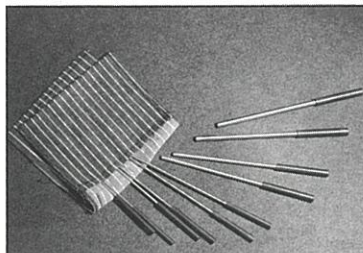


① **パアデル(U.S.A) ギロトライアングル** ↑
 角棒状と丸棒状の2種類あって△一辺
 にギロ同様に、切り込みがあり、ピータ
 ーにてその部分を擦ると非常に美しいト
 レモロ音が出るようになっています。
 丸棒5" : ¥5,000 ~ 6" : ¥6,000 ~
 角棒5" : ¥8,800 ~ 6" : ¥10,000 ~

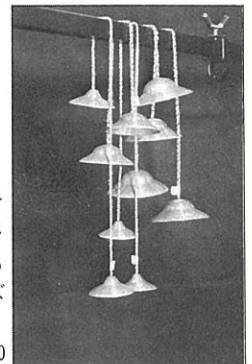


③ **キャロルサウンド マークツリー**
 大の横棒に30余本のプラスチックベルが、
 長いものから短いものへと、きちんと
 吊り下げられ、非常に美しい音色を出
 します。
 ベルの太いLowピッチ
 ベルの細いHighピッチ
 ベルを太細1本置きに並べたH.L.ミッ
 クス音、各音共¥24,500

② **パアデル(U.S.A)**
 ↓ **トライアングル・ピーターセット** ¥6,400-
 ヒモの付いたズックのコンサート用
 ケースに入り細~太 5組のゴム手が
 付いたピーターがセットされている。



② **キャロルサウンド**
マンジェラ →
 2枚1組のアンテ
 イックベルで、小さ
 いものから大きいも
 のへ10種類のサイズ
 があります。
 小¥1,600-大¥4,000



エルビン・ジョーンズ

来日プレイヤー によるのり クリニック

ビリー・コブハム



ヤマハ主催の「エルビン・ジョーンズ・スペシャル・ドラムクリニック」が4月8日、東京有楽町の読売ホールを皮切りに、大阪、名古屋と合わせて計4回開催された。

ジョン・コルトレーン・カルテットのドラマーとして一躍注目を集めて以来、60~70年代のジャズ史に不朽の足跡を残したエルビンから、直接手ほどきを受けられるとあって、東京は2日間で1600名、大阪500名、名古屋400名とそれぞれ会場は超満員の盛り上がりを見せた。クリニックは2部構成で、前半はエルビン自身がヤマハのYD-9000特注ドラムを叩きながら、多角的な奏法を説明。後半では、会場から選ばれたクリニック数人の質問に答える形で、「バスの合理的練習法」「演奏時におけるソリストとドラムのかかわり方」等々、さまざまなテーマを熱心に解説するエルビンの姿が実に印象的だった。そして、2部の最後は、エルビン+クリニック2人によるトリプル・ドラムス・大インプロヴィゼーション大会(?)——2時間があつという間に過ぎ去る思いの、リラックスしたスペシャルクリニックの1日であった。

今もっともパワフルでエキサイティングなビートを刻むドラマー、ビリー・コブハムのドラムクリニックが、去る4月6日7日の2日に渡って日本教育会館で行われた。

当日は小雨が降る肌寒い日であったにもかかわらず、熱心なアマチュアプレイヤーが早朝から列をつくり、コブハムのパワーに負けず劣らざるヤングパワーで迫っていた。

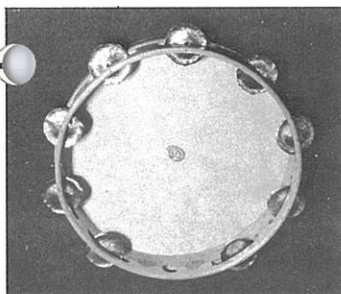
オープニングの演奏が終わると待たれ待たれたクリニックだ。自分の質問に直接答えてくれるとあってさまざまな質問が飛び出していた。中でも「あなたの手はどちら利きですか?」という質問に対してコブハムは何も言わずセットされたスネアで素晴らしいスイッチ奏法、つまり右手でも左手でも全く同じようにたたいて見せたのだ。この意味がわかればキミは大したものだよ。

初歩的というか基本的な質問も多く毎日の練習量について「毎日あきるまで練習しなさい」という一見ユニークでジョーク的な答えも、よく考えると、さすがコブハムだなあつくづく感じさせた。

最後に今年の秋頃バンドと一緒に来日したいというメッセージを贈ってENDとなった。とても中身の濃い素晴らしいクリニックだった。

珍しい打楽器

新入荷



⑥3連 アンクロン (タイ製) →

全て竹製にて18音のクロマチックにピッチが付けられてあって、1音にオクターブの異なる3本の竹がセットされ、振って音を出します。非常に美しい丸みのある音が出ます。
18音セット ¥90,000



⑤ヒンガー製 タンブリン(U.S.A)

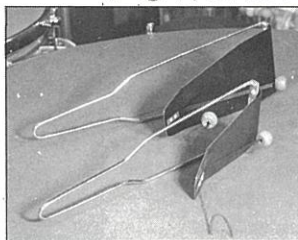
高級牛皮ヘッドを使用し、手作りのプラスベルが付いているのが特徴です。
サイズ 10" ¥14,000

⑦音程付 カウベル (西ドイツ製)

2時から12時までの各サイズにピッチが付けられていて、丸みのあるカウベルサウンドが出ます。小¥5,000~大¥40,000



↓ ⑧キャロルサウンド フレックスアトーン



板ハガネを親指にて、曲げながら振ると、木玉が両方よりハガネ板を打ちスペースサウンド的な音が出て、曲げ方によって1オクターブ半位の音程を出す事が可能です。

小林美隆先生

39年のあゆみ

先
えら
えて

小林美隆 大正12年3月22日 東京の下町に生れたが、3才の時に父をなくし、母の手によって育てられた。いつも物静かで、目立つこともなくごく普通の少年だったという。



← 小林先生4歳の時
昭初期



先生の13歳の時 →
S. 12

ただ一つちがっていたことがあった。それは音楽が聞こえたり、近くに楽隊（今でいうチンドン屋）が来ると、必ずそばまで行き、音楽に合わせて何かを叩いたり、指揮をしていたそうである。「その頃から音楽に対する何かがあったのでしょうかね。」と小林先生は語る。

昭和13年、全関東吹奏楽連盟主催の吹奏楽個人コンクールに打楽器で出場し見事入賞を果たした。その時の審査員に（故）小森宗太郎先生がおられ、小林少年にほれこんだという。

小森先生は小林少年に、新交響楽団（今のN響）に入るよう勧め、一方時も同じくして東京音楽学校（今の東京芸大）からも打楽器科の学生として入学を勧められた。二つに一つと思案した末、新交響楽団を選んだのである。ここに打楽器奏者、小林美隆が誕生した。

「当時は今のように楽器や楽譜がそろっているわけでもなく、いろいろ苦勞しました。↗

↓ ピアノを弾く小林少年 S. 16



↑ 武蔵野音大
鼓隊 S. 30



鼓隊を指導して
いた先生（左）
右はコミキ楽
器現社長 S.30



昭和30年、日本で初めてアジアオリンピックが開催される事になった。オープニングのセレモニーの中で鼓隊が必要になると、早速武蔵野音大の各科の生徒を集めて連日の猛練習に入り、日本で最初の鼓隊を見るに至った。第三回アジアオリンピックの開会式を感動的に歌い上げたのは今でも忘れられない思い出である。先日の記念パーティーもその時の多勢の隊員（今ではすばらしいママさん達です）に囲まれた先生は一段と嬉しそうでした。



N響と共に

H K交響楽団の長い演奏活動を無事お終
小林先生に、いろいろなエピソードを交
しを伺いました。

やがて戦争が始まり、激しくなるにつれて演奏活動も限られて来た。その時である。小林青年のもとに「赤紙」が届けられた。昭和19年1月、小林青年は海軍通信隊へ入隊した。それを聞いた小森先生は「どうして小林を戦争に引っぱるんだ。音楽界の損失だ!!」と憤慨した。しかし終戦を待つ以外になかった。やがて終戦となり、小林青年の第二の人生が始まった。

毎日のように洗足の練習場（当時は荏原に練習場があった）に通い演奏活動に没頭した。

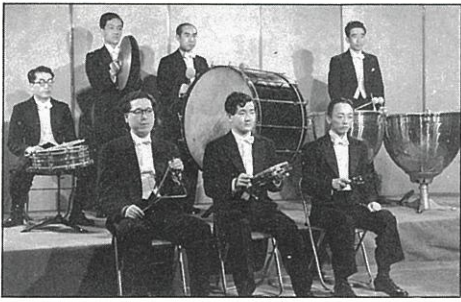
新響がチャイコフスキーの「悲愴」を演奏した時、会場で聞いていた太宰治が小林先生のドレッシングに感動し、後日手紙を送って来た。その手紙は、今でも大切に保存されている。

昭和30年5月 ソーア・ジョンソン、ワルター・ヘンドルに率いられた初めての来日オーケストラ「シンホニー・オブ・ジ・エア」（元NBC）の演奏は今でも心に残っているという。

「我々は小林先生のイメージにシンバルが浮んで来るのですが……？」という問いに対して、「シンバルにはいろいろな魅力があります。一番大きな音が出せる事かなあ……。自分の力を生かせ、感情のおもむくまま表現できるからでしょうね。」と答えて下さった。「失敗談はありますか……？」と聞く



↓ かつてのメンバー-左上より池田、外山、網代、小林、木下、岩城、小宅の各氏 S.29・10



「あまりないですね……ごく最近ですが、ショスタコフの8番をやった時、本番が始まりみんなが舞台に行つてからシンバルの手皮が切れているのに気づき、あわてたことがありました。」と語る。

我々の話を聞いていた奥さんが、「とにかく几帳面で、昔からほとんど変わらないのですよ。今でも演奏会前は必ずお風呂に行つてから出かけるんですよ。」「とくに時間は正確で、誰よりも早く会場に行っています。」

（小林先生はうなずいているだけ）
「お風呂に行つて汗を流し、若い者よりも先に会場に入るんですよ。」とにこやかに話しかけて下さった。……

私は話を聞いているうちに、ただ几帳面だけですか？という出来な何かがあるように思えた。今の我々のように楽器、楽譜はいつでも手に入り、何不自由なく活動できる中に甘んじ、それ以上を求めずとも生活している姿は、先生にとってみれば不気味に映るであろう。それが我々にとって過去を知らない視角であり、反省をしなければならぬ盲点でもあろう……。

小林先生は子供には一度も手を上げたことがないという。家では良きおやじであり、おじいちゃんでもある。今は孫に囲まれ楽しい日々を送っている。「これからは、演奏のお手伝いや、後進の指導をしていきます」と静か

↓ テーリヘンと話す小林先生、中央は故小森先生。S.32・11



に語られる姿は、我々が追いつくことのできない程の深さがあった。それは目先にこだわらざる若者に対するの促しであったかもしれない。「基本を大切に。そして忠実であれ」という言葉を私は教わった。

それはいかなる物事に対しても対応できる言葉だと思ふ。どんなに楽器がそろっても、演奏活動の場を与えられても、長い年月で築き上げられたキャリアと思考に勝てるものはないだろう。

私は考えさせられながら帰路についた。

多くのお弟子さんと孫たちに囲まれた小林先生、いつも身の回りの世話に陰に陽にと寄りそつた、奥さん、これからも長らくお幸せに。

山田 記



↑ 左より小宅、外山、小森、古垣、マルティノフ、網代、池田の各氏 S.28.10月

小林美隆先生との出会い

「バビ」……先生のご家族と共に、我々はこの愛称で呼ぶ。

今を去る22年前の話である。昭和31年12月、小生が武蔵野音楽大学作曲科4年を終えようとしている時、(当時は打楽器科がなく、主に作曲家の学生が担当) 打楽器の講師として、天下のNHK交響楽団の小林先生が就任されると聞いた。

恐怖と緊張で待機する我々の前へ現われた「バビ」は、なんと「歌舞伎役者か……」と思うような、いい男。(当時はそんな印象を持った) そして優しい声で「こんにちは」

かくして小林門下生第1号と相成った次第。続いて声楽の長池君(現東フィル)、市岡君(現読響)。また美男の先生に憧れて(?)美女群が続々。(先生はこの美女群で鼓隊を編成し、第3回アジア大会に出場された。)

昭和32年の春、初めて先生から打楽器の仕事がさせられた。日本フィルの「木挽唄」である。そして翌年5月、A B C響に入団以来打楽器奏者としての道を歩んでいる。

先生の御家族との御付合ひは、荻窪の化物屋敷みたいなお宅へお邪魔して以来、ずっと続いている。8帖と2帖の化物屋敷に親子6人。これが天下のN響の小林先生の住家か……。それ以来、日本の楽隊のゆめぎを味わっている。それでも「バビ」はいつもに我関せずである。奥方は孤軍奮闘で、我々の夕食(コロッケと味噌汁)作りに専念し、手先の

器用な「バビ」は、「ミニ飛行機「軍艦」作りに余念がない。細い木を丹念に削って、ペンキを塗りそれはもう見事な出来ばえ。

またティンパニーの撥り方も名人芸で、ホストン響初来日の時、ビク・ファースも売つて近くに土地を買い、12坪の家を建立した。ピアノはあるけど金の無い小生と、ピアノが無くなった先生との間に示談が成立し、狭い所に大の男がもう1人転がり込んだ始末。

それから、無料のレッスンを始めたのである。しばしば起きる夫婦喧嘩の仲裁もさせられ、御陰徳で色々人生勉強にも役立った。

昭和35年、日本フィル入団、同37年、読響入団と転々とはしたが、「バビ一族」との家族ぐるみの交流は現在も続いている。その間、増築や改装でいい出の12坪は後片も無い。「バビ」は料理の腕前を一段と上げ、軍資金があれば、やりくり上手の奥方の協力でレストランを開きたいとか。……？

太鼓の名人39年、N響はやめてもいまだおとろえず……。

「小林はN響をヨシタカ(美隆)長い間おつかれさまでした。

読売日本交響楽団
打楽器奏者 上埜 孝

特集

課題曲の打楽器パートについて 一寸したアドバイス


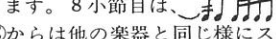
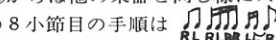
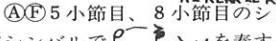
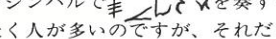

—1978年度・吹奏楽コンクールから—

芸大助教授 有賀誠門

Jubilat

R. ジェーガー

冒頭のティンパニー-sffは1発より2つ♪とした方が効果的です。2小節目から3小節目へ入るときは木管群の呼吸と合わせて下さい。8小節目、BbからEbに行くとき、Eb音を打つと同時にBb音を消して下さい。何故ならばハーモニーをはっきりさせるためです。同じことはAの1小節目前、G音からC音、Aの7小節目、G音からA音、Cの11小節目、A音から、B音Cの3小節目、G音からA音、のいずれも同じです。Bの3小節目は3拍目で全部の音を消すこと。Kのソロは、ややボールの小さいスティックで出来るだけスタッカートで奏して下さい。曲の最後は2拍のウラで消すこと。

冒頭の小太鼓のロールは、と数を決めるときれいにまとまります。8小節目は、とし、としない様に。Cからは他の楽器と同じ様にスタッカートで奏して下さい。Dの8小節目の手順は  とするとやりやすいでしょう。A、E 5小節目、8小節目のシンバルは、長くなく。サスペンドシンバルで  と  を奏する場合、よく最後の音をひっぱたく人が多いのですが、それだけはやめて下さい。

さて大太鼓ですが、Aの3小節目、リズムをはっきり出す様、左手で消すことをお忘れなく。Aの6小節目も同じことです。Cは十分響かせて下さい。Kの5小節目、6小節目は、バスと同じくスタッカートにして下さい。

Bのグロッケンには、木管群と同じ様にアクセントとスタッカートで奏して下さい。

かぞえ歌

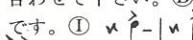
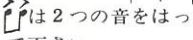
岩井直薄

Aの打楽器は、余り大きくなりすぎない様十分注意して下さい。ボサノバは、音色とリズム感が大切。楽器が多くなると、何となく大きくなる傾向があります。気をつけましょう。ロツ

クも音量ではありません。

C Canto


W. F. マクベス

2小節目のffですが、ウッドブロックの音量に合わせて、ダイナミックレンジを考えて下さい。4小節目、sff₂のあとすぐ消しPに入って下さい。連打しつつクレッシェンドの場合、速くなる傾向がありますから気をつけましょう。この音量も木管に合わせて下さい。B、他のセクションはffですが、打楽器はfです。①  は音符の長さだけのぼして下さい。 は2つの音をはっきり、「タラ」とせず、「タツ」「タツ」として下さい。

全体との音量のバランスに注意し、音色に工夫をこらして下さい。



砂丘の曙

上岡洋一

冒頭のティンパニー、G音はオクターブ下げて奏してもいいと思います。 は出来るだけはっきり奏して下さい。スティックは、やや硬めのものが効果的です。

小太鼓は  とした方が聞きやすい。

Aの13小節目、ティンパニーによる同じ音の連打は、案外片手で奏した方がきれいにいきます。sfのあとすぐ消してmfにして下さい。大太鼓もこれに順じます。

Bの  のリズムは小太鼓、シンバル、ティンパニー共3つの音をはっきり奏して下さい。2つ目の音に気をつけないと  と聞こえてしまいます。シンバルはややベルに近いところが、音も硬質でリズムも出しやすい。

序奏の2小節目、大太鼓、シンバルのスタッカートは右手のスピードと左手のコントロールにかかっています。コーダは、大きすぎないように、全体を包む感じをもって下さい。

小太鼓のあと打ちには、非常に注意をくばりスマートに演奏しましょう。

トレス・アミーゴスは自然そのまま 生きている楽器(木製)のために。

例えば、マリンバ、ピアノ、ギター、ヴァイオリン、チェロ、弦楽器のボウ、クラリネット、オーボエ、コンガ、ドラムといった木製の楽器は、大気中の湿度で、常に呼吸をしています。楽器を作っている木材は、湿度が上がればそれを吸収して膨張し、湿度が下がれば、今度は排出して乾燥し瘦せてしまいます。

この変動は、単に楽器の音質に影響するばかりか、表板の割れやひび、さらには各部分にねじれや割れといった、楽器にとっては致命的なダメージをもたらします。

トレス・アミーゴスのナチュラル・ウッド・ケア・システムは、自然の木が行っているダブル・プロテクション(二重の保護機能)を取り入れたもので、100%ナチュラル・レモン・オイルと、100%ピュア・レモン・ワックスは、その変化に対し、全く自然そのままの保護機能で、楽器が受けるダメージを、完璧に防止します。

UNITED MUSIC CO., LTD.



コンクール課題曲 使用打楽器のアドバイス

[A] Jubilate

Robert Jager

Player I……Timpani

ティムパニーのサイズは23"・26"・29"・32"が理想的ですが、26"・26"・29"・29"でも演奏可能でしょう。次にマレットはハードなものと同ソフトなもの2種類以上ありますがハードの場合はffでも音が割れない位のもので、ソフトの場合はPのroll.で粒の聞こえる位のものがよいと思います。

(例. Payson No.1・3サトー ハード・メEDIUM Vic Firth T1・T3)

Player II……Snare Drum

スネアドラムの厚みは、シャープな音の出るあまり厚くないものがよいと思います。(例. 14"×5")

Player III……Bass Drum & Gong

バスドラム・ゴング共にサイズはあまり小さくない方がよいでしょう。(例. バスドラムは32"以上、ゴングはK.M.K.28"~32")

Player IV……Crash Cym.

シンバルの厚みはあまり厚すぎない方がよいでしょう。(例. 18" Medium Thin)

Player V……Susp. Cym.

シンバルのサイズはあまり大きすぎない方がよいと思います。(例. 16" Medium Thin)

Player VI……Xylophone & Bell

1人のプレーヤーで演奏した方がよいと思いますので、シロホン・ベル共プラスチックマレットで打つ方がよいでしょう。

(例. サトー・Vic Firth・Musser M5)

[B] Canto

W. W. Francis McBeth

Player I……Timpani

ティムパニーは26"・29"又は25"・28"の1組で演奏可能でしょう。胴の部分の打つところがありますが、グラスファイバーのものよりも銅のティムパニーを使用する方が好ましいと思います。マレットはハードなもの1組で演奏可能です。(例. ティムパニー ラディック #880 プレミア #820 マレット サトー ハード・Payson No.1・Vic Firth T1)

Player II……Snare Drum

スネアドラムは厚みのあるもので、ひびき線は張りすぎない方がよいと思います。(例. 14"×6½")

Player III……Bass Drum

バスドラムのリズムとしては比較的音符が細かいので、ヘッドはあまり締めすぎない方がよいでしょう。音色は和太鼓にちかい方が好まれるでしょう。

Player IV……Short, Long Block & Triangle

1人のプレーヤーがショートとロングのウッドブロックを演奏した方がよいと思います。トライアングルはノーマルな8"がよいでしょう。

Player V……Short & Long Block

※あくまでも5人のプレーヤーで書きましたが、5人以上のプレーヤーで演奏する場合はPlayer Vを増やすとよいでしょう。各パートにClapping handsが出てきますが、その中の数人はクラベス・拍子木を使用するとよいと思います。

[C] ポップス変奏曲 かぞえうた 岩井直博

Player I……Timpani, Claves or Cow Bell & Conga

ティムパニーは23"・26"・29"・32"又は23"・25"・28"・30"の4台が理想ですが、26"・26"・29"又は25"・28"・30"の3台でも演奏可能でしょう。

Player II……Drums

ドラム類はバスドラム22"、タムは12"・13"のツイン、バスタム16"、スネア14"が理想でしょう。シンバル類はトップは20"メEDIUMヘビー、サイドは18"メEDIUMシーン、ハイハットは14"ニュービートが理想です。ウッドブロックはバスドラムに固定した方がよいと思います。

Player III……Glocken, Triangle, Temple Block & Xylophone

このトライアングルはPercussion IIの④の部分です。

Player IV……Susp. Cym. & Tambourine

タンブリンはシングルのもが理想でしょう。(例. ラディック #1095)

Player V……Guiro, Cabasa & Triangle

このトライアングルはPercussion IIIです。

[D] 砂丘の曙

上岡洋一

Player I……Timpani

音程がたいへん高いので23"・26"又は23"・25"でなければ演奏不能でしょう。(例. ラディック・プレミア 各モデル23")

※ティムパニー奏者は、できればグロッケンを演奏しない方がよいと思います。

Player II……Snare Drum

Player III……Bass Drum

Player IV……Crash Cym & Susp. Cym.

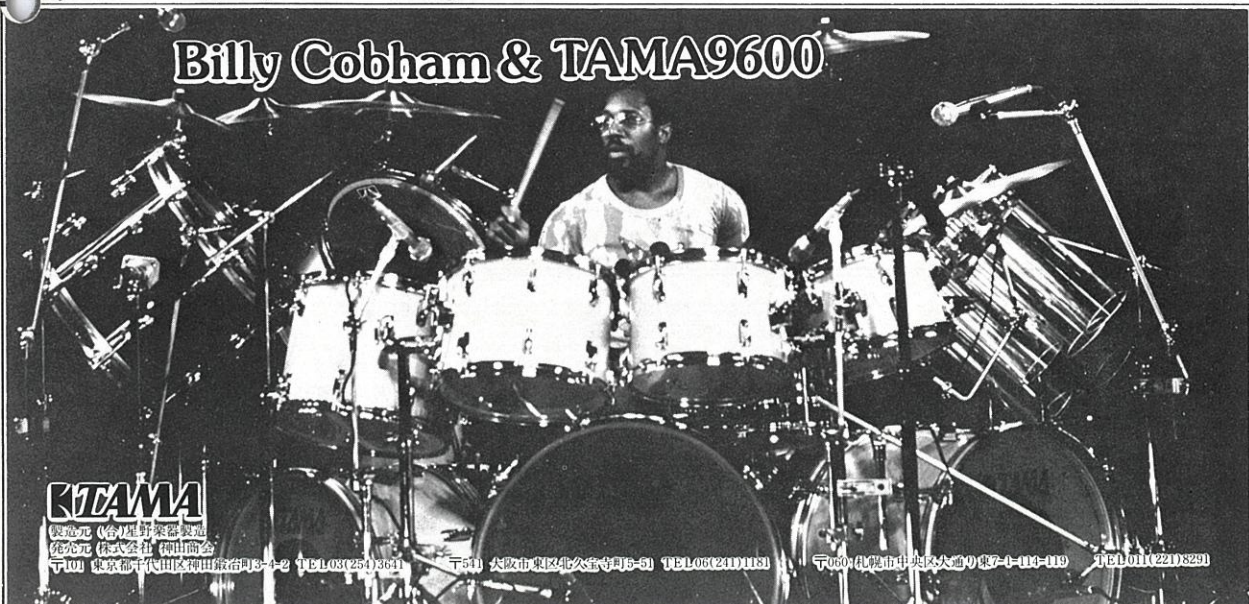
楽譜に指定してありませんが合わせシンバルとサスペンドシンバルの2種類で演奏する方がよいでしょう。マレットは④~⑤の16分音符の含まれている部分だけはスティックで演奏し、その他はハードなマレットで演奏するとよいと思います。スティックの後ろにハードマレットが付いているものがよいでしょう。(例. Vic Firth SD-6又はSD-12)

Player V……Glocken.

あえてグロッケン奏者をあげましたが、打楽器奏者が4人の場合はPlayer I又はPlayer IVが演奏可能ですが、Player IVが演奏した場合、④の部分の持替えがきつよいと思います。

編集J.P.C.

Billy Cobham & TAMA9600



TAMA

総代理店 (株) 星野楽器製造
株式会社 星野楽器

〒100 東京都千代田区神田区山崎町3-4-2 TEL03(254)3631

〒531 大阪市東区北久宝寺町5-51 TEL06(241)1181

〒660 札幌市中央区大通り4-10-119 TEL011(22)8291

リオのカーニバル



J.P.C 1034 貞岡幸男

カーニバルと言えばすぐリオの名を思い出す程、リオのカーニバルは有名です。今日は私のカーニバル見聞をお知らせしましょう。

2月1日、ヴァリグ・ブラジル航空、823便は、1時間遅れて羽田を出発。ロスアンジェルス、マナウス経由リオ・デ・ジャネイロ行。途中マナウスで、7時間も天候待ち、というハプニングもありましたが、無事リオに到着。

日本では真冬ですが、南半球のブラジルでは、全く反対の真夏、又、こころは、日本ではとても考えられない暑さです。当日の気温も、何と42℃、ハダはチリチリ、頭クラクラ、でも日陰の涼しさは格別です。

たとえようのない程澄み切った青空、紺色の海、長くつづく白い砂浜、浜辺に沿ってのモダンな建物、コルコバードのキリスト像、夢と情熱を持つ美しい都市、これがリオ・デ・ジャネイロ。

ここで毎年行なわれているカーニバルの発生は、ざっと300年以上もさかのぼる。1641年、君主制復活の王位踏襲を記念して、時の州知事が、市民と喜びを共にしようとして行進したのが始まりだと言われている。そして現在のカーニバル音楽は、1855年に、60人程の男達が始めたプラスバンドによっていると言われ、これが年々規模を増し、カリオカ(リオの住民)達の、年1回の息抜きとして、趣向をこらす様になったものです。

カーニバルが最高に盛り上がるのは、アントニオ・カルロス通りで行なわれる、市内各地から集まった、サンバ学校による大パレードです。ここ2~3年間、地下鉄工事の為、別の狭い通りで開催されているのが残念……。

私達一行が着いたのは前々日でしたが、もう町では待ち切れない人達が至る所で氣勢を上げています。パレード開催の通りも華やかな飾り付け、照明、さじきの準備があわただしく進められています。

そして今日、明日と世界各地から続々観光客が押しかけ、リオの町はカーニバルに向け活気があふれて来ます。ホテルはどこも満員、フロントもボーイも忙しさと興奮で、イライラ、殺気だっています。

翌朝、物音で目が覚めると、ホテルの前の通りをプラスバンドが、マルシャのリズム(譜面①)で練り歩いている様です。今日からカーニバルが始まるのです。皆嬉しそうです。通りではあちらからも、こちらからもサンバのリズムが聞こえて来ます。彼らはどこにも所属していないのでしょう。粗末な服装、粗末な楽器、でも心からサンバを、カーニバルを楽しんでいます。



カーニバルのメインは前述のエスコーラ・ジ・サンバ(サンバ学校)によるパレードで、各エスコーラの参加人員は、多い所

で5~6千人のもので、とても華やかなものです。衣装、山車、飾り付け、どれをとっても、その場しのぎのものなどありません。1年間働いた金を4日間で使い果たすという話を納得せざるを得ません。

各エスコーラは、その年のテーマソングを作曲し、歌い踊りながら行進して行きます。これによって、スターへの

道も開かれていますので皆真剣です。彼らの出しものは、数人の審査員により順位が決められる為、当日まで他には一切秘密で進められ、毎年異なった物を出す為1年中準備を怠りません。

歌手は1人か2人程の伴奏者と共にグループの中心に位置しスピーカーだらけの車上で歌います。伴奏楽器は、「カヴァクニョ」という4弦の小型ギターのみ。最後尾に打楽器群が、の歌に合わせ、サンバで踊りをあおって行きます。人数が300人位が普通で、その半分程がスルドー(大太鼓)、その又半分がカイシャ(小太鼓)、残りがアゴゴ、ガンザ、レコレコ、クイック、タンボリン、パンティロetc.を演奏します。中でもパンティロ曲芸は見ものです。そのサンバは体で感じなければ到底理解出来ない強烈なものです。

今年の優勝候補とされていたチームの打楽器群は、ブラジルでも名の通ったパーカッションが指揮をとり、一条乱れぬサンバ・リズムを聞かしてくれました。

サンバでいう指揮とは、棒振りではなく、アピート(笛)での合図の事です。

出演者も観客も全く一つ。雨が降っても、暑くても白けている人なんかどこにも居ません。居るとすれば他国からの観光客だけでは……。

これがカーニバルの印象です。次にサンバについて一言。サンバを西洋音楽と同じ様に考えては、理解出来ない面がたくさん有ると思います。楽器にしてもほとんどの物が、生活必需品の中から作る事が出来るそうです。

ジャズがアフリカの原型を変えたのに対して、サンバは、その原型に近い特長を持っていると言えるでしょう。踊りもアフリカの踊りが原型だと言われています。

リズムは譜面にあえて表わすと、②の形ですが、正確に16分音譜では無く、初めの3個の音をくっつけ、アクセントの音を



ややもたした感じですが。低音は一拍目をミュート音二拍目をオープン。時として頭拍が聞こえず二拍目ばかり強調している時もありました。この基本リズムの中で、アゴゴ、タンボリンetc.が自由に打っていきます。

クイックも非常にユニークなすっとはけた感じを出しています。

文章で知るより実際レコード等聞いて体で感じてみて下さい。サンバは理屈ではありません。ブラジル共通の言葉なのです。



うまれかわったコマキ

ドラムセット ラテン・パーカッションがメインに!!

パーツ1個からドラムセットまで完璧にストックされた店、それがパーカッションプロショップのコマキです。スティック(700組)シンバル(300枚)ドラムヘッド(200枚)スタンド類(200本)等はもちろんのこと、ラテンパーカッション奏者の方にも満足いただけるありとあらゆるものが、一目でわかるように展示されています。お好みの音を心ゆくまで、ごゆっくりお選び下さい。

改装記念セール 6月3日(土)~11日(日)

第1会場:コマキ楽器 第2会場:ジャパン・パーカッション・センター

期間中ご来店された方全員に記念品を、さらにJPC会員の方には、78年版「打楽器価格一覧表」(定価400円)をさし上げます。

また、5000円以上お買い上げいただいた方には、ドラムセット、ステレオ等がその場で当るゲームを楽しんでいただけます。

詳細は、コマキ楽器または、パーカッション・センターにお問合せ下さい。

J.P.C.クリニックのお知らせ

6月8日(木) 3:30~

ジョージ・川口 ジャズドラムクリニック

6月11日(日) 3:30~

有賀誠門 打楽器クリニック

J.P.C.会員募集

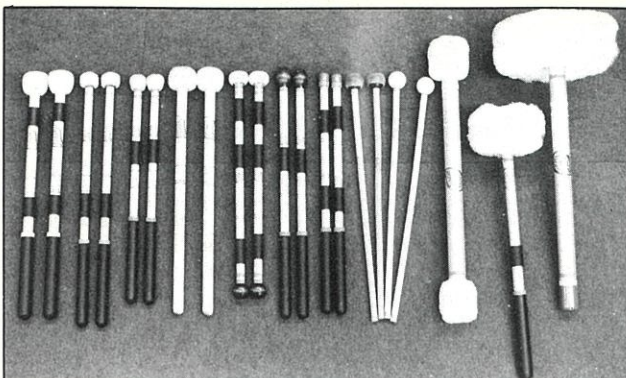
会員の特典

JPCは打楽器の魅力にとりつかれている方なら、どなたでも御入会できます。申込書を記入の上、年会費1000円を添えてJPC事務局までお送り下さい。折返し、会員証をお送り致します。

- 1.機関紙JPCの発行
- 2.クリニックの開催、御招待
- 3.楽器の割引購入 他
年会費1,000円

(キリトリ線)

JPC 会員 申込書	フリガナ				
	氏名			生年月日	明大昭 年 月 日生
	自宅住所	㊦			
	自宅電話	連絡先電話			
	所属団体名 又は学校名				
	自分の打楽器の先生				
	所有楽器	ピアノ、電子オルガン、ステレオ、スネヤ、マリンバ、バイブ、ドラムセット、その他			



日本初入荷!! ヒンガー・マレット

(写真左より)

PC1	Timpani mallets (S,M,H)	¥ 6,300
PC2	" "	¥ 5,900
PCHD	" (S,M,H)	¥ 6,300
PC3	" (S,M,H,XH)	¥ 5,900
TTDB	Tymp-Tom mallets	¥ 5,900
PDW	Timpani mallets	¥ 3,800
SDHD	Heavy Duty Snare Drum Sticks	¥ 3,000
KBK	Keyboard mallets (S,M,H,XH)	¥ 2,600
BDD	Double and Bass Drum mallets	¥ 5,900
BDO	Oval Bass Drum Beaters	¥ 5,600
GB	Gong Beaters	¥ 10,500

第1回入荷分は殆ど売り切れしました、第2回
入荷分(6月未予定)、只今予約受付中です。

入荷ご案内

お買得品

マッサー・シロホン F-C 3 $\frac{1}{2}$ oct.
A=442 ポケターのみ中古 265,000-

品名	メーカー	品番	規格	価格
ティムパニー	プレミヤ	820	25'、28'、(銅)	790,000
ティムパニー	ラディック	816	20'、23'、26'、29'、32' (銅)プロフェッショナル	2,060,000
	"	880	26'、29' (銅)プロフェッショナル	838,000
	"	1838	23'、26'、29'、32' (F,G) プロフェッショナル	1,095,000
	"	1894	23'、26'、29'、32' (F,G) ユニバーサル	815,000
	"	1892	26'、29' (F,G) ユニバーサル	400,000
	"	1870	26'、29' (F,G) マシーン	305,000
バス・ドラム	"	808P	18"×40" コンサート用	206,000
	"	806P	16"×36" コンサート用	180,000
ニュー ティンブトム	"	675	9"×10'、12"×13'、15"×16" ニューホルダーサウンドプロジェクト付	263,800
	ロジャース	46-6225	10"×14'、16"18" ホルダー付	170,000
スネア・ドラム	ラディック	418	5"×14" メタル	120,000
	"	410	5"×14" メタル	106,000
	"	416	5"×14" メタル	82,000
	"	400	5"×14" メタル	67,000
	"	405	3"×13" ビッコロメタル	62,000
	"	472P	6 $\frac{1}{2}$ "×14" 木胴	91,000
	プレミヤ	2000	5"×14" メタル	71,000
	"	36	5 $\frac{1}{2}$ "×14" メタル	75,000
	"	35	5"×14" メタル	67,000
	ロジャース	607	5"×14" メタル	68,500
	"	スーパーテン	5"×14" メタル	51,000
パレード・ドラム	ラディック	592	12"×15" スネア メタル	101,000
	"	593	12"×15" テナー メタル	98,000
	プレミヤ	S80	12"×14" スネア メタル	115,000
	"	S81	12"×14" スネア 木胴	95,000
パレード・シロホン	マッサー	M67	C-G 2 $\frac{1}{2}$ oct、ケロン	317,000
グロッケン	ディーガン	1558	A=442 G-C 2 $\frac{1}{2}$ oct	160,000
	プレミヤ	570	A=440 G-C 2 $\frac{1}{2}$ oct	78,000
チャイム	"	865	C-F 1 $\frac{1}{2}$ oct	640,000
コンサート・ トムトム	ラディック	443P	(6'、8'、10'、12'、13'、15'、16')	374,000
	"	445P	木胴 スタンド付	

J.P.C 便り

▶ J.P.Cでは、内容をさらに充実して全国の打楽器愛好家の皆様に役立つ事を常々考えております。その為にも、皆様の御意見、御希望をお待ちしております。たとえば、9月以降の打楽器を中心としたコンサート又は発表会を御存知の方、或いは企画されている方は詳しい資料を、すでに終了したものについては、写真と簡単な文を、その他、学校紹介など何でも結構です。J.P.C事務局までお知らせ下さい。採用しましたもの

には記念品、その他を進呈させていただきます。

▶ 打楽器総合カタログ (B5版、全90頁、写真入) が出来ました。1部400円(会員無料)です。郵送御希望の方は、切手600円(会員200円)を同封の上、お申し込み下さい。従来のポケット版プライスリストと併せて利用下さい。

▶ 53年度会費未納の方は、郵便局にて下記の口座までお振り込み願います。

口座番号 東京 9-153115

加入者名 (株) コマキ楽器

編集後記

東京の三大祭である、地元浅草の三社祭も終わり、いよいよ太陽の季節を迎えようとしています。街では衣替えも始まり、半袖姿の人々も増えつつある今日此の頃です。

J.P.C事務局も四月よりスタッフを増やし、今回第5号の編集に全員一丸となって取り組んでまいりました。今回の内容は、今まで以上に諸先生方並びに、色々な方々に御協力を受けました事をスタッフ一同心よりお礼申し上げます。今後の希望といたしましては、新しく読者の皆様のページを作ってまいりたいと思っております。尚、御協力をお願いいたします。最後に、小林美隆先生御苦勞様でした。今後の御活躍をお祈りいたします。

昭和53年6月1日発行
発行所

J.P.C事務局

〒111 東京都台東区西浅草1-7-1

(武蔵ビル2F)

TEL 03-851-3041(代)

振替口座 9-1153115